

「四季防災館のリニューアルに関する アンケート調査」結果報告

令和6年8月29日
富山県

目次

- 1 調査の概要 …… 3
 - ・ 調査の目的、調査方法等
- 2 アンケート結果 …… 5
- 3 結果の概要 …… 26
- 4 アンケート内容 …… 28

1 調査の概要

- ・ 調査の目的、調査方法等

1 調査の概要

(1) 調査の目的

四季防災館のリニューアル検討にあたり、どのような機能等が求められているのかを調査するもの

(2) 調査の概要

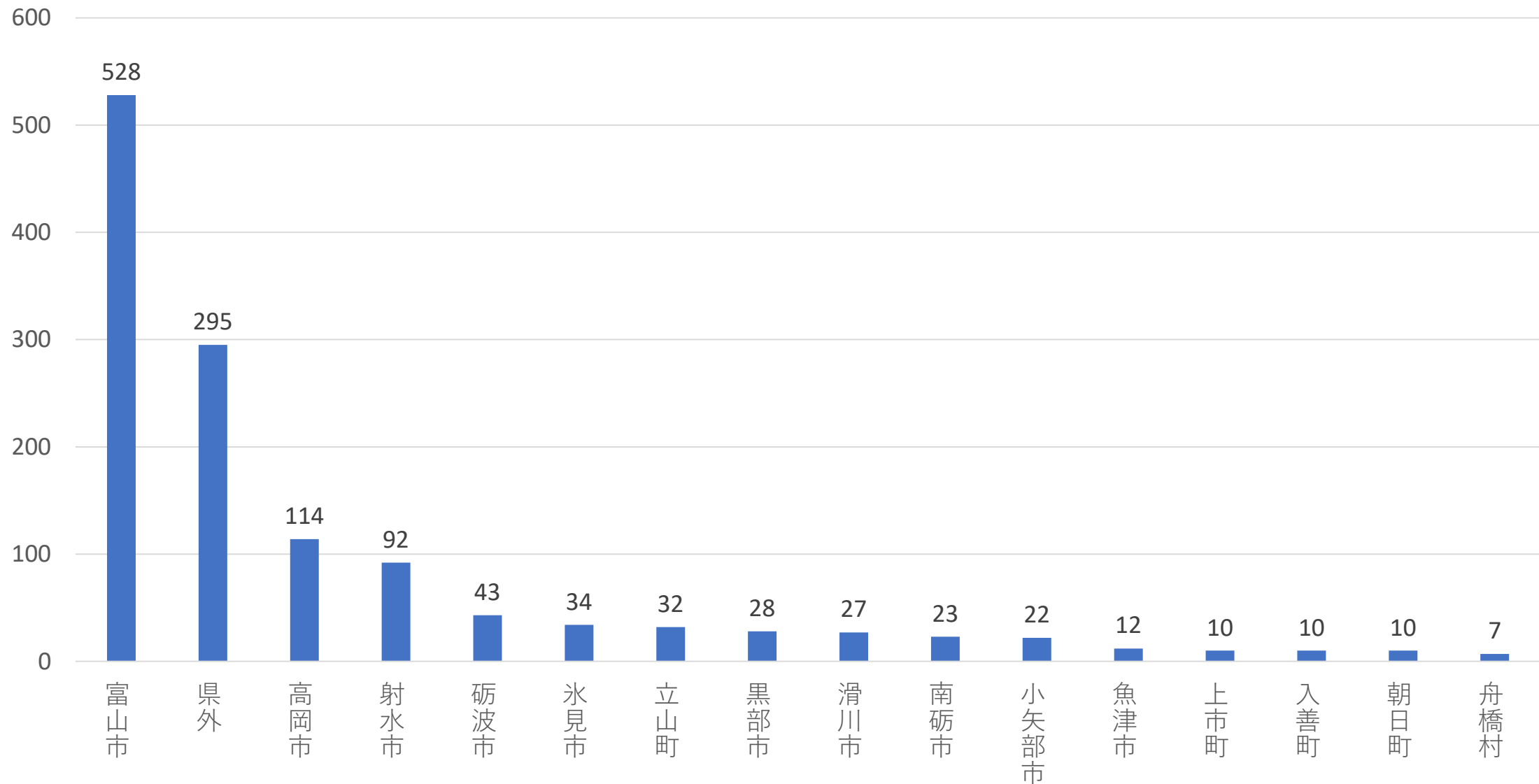
- ①調査方法 県公式LINE、X及びHPにより回答用のURLを周知し、Webにて回答
- ②調査期間 令和6年6月5日～28日
- ③回収状況 回答数1,287人

(3) その他

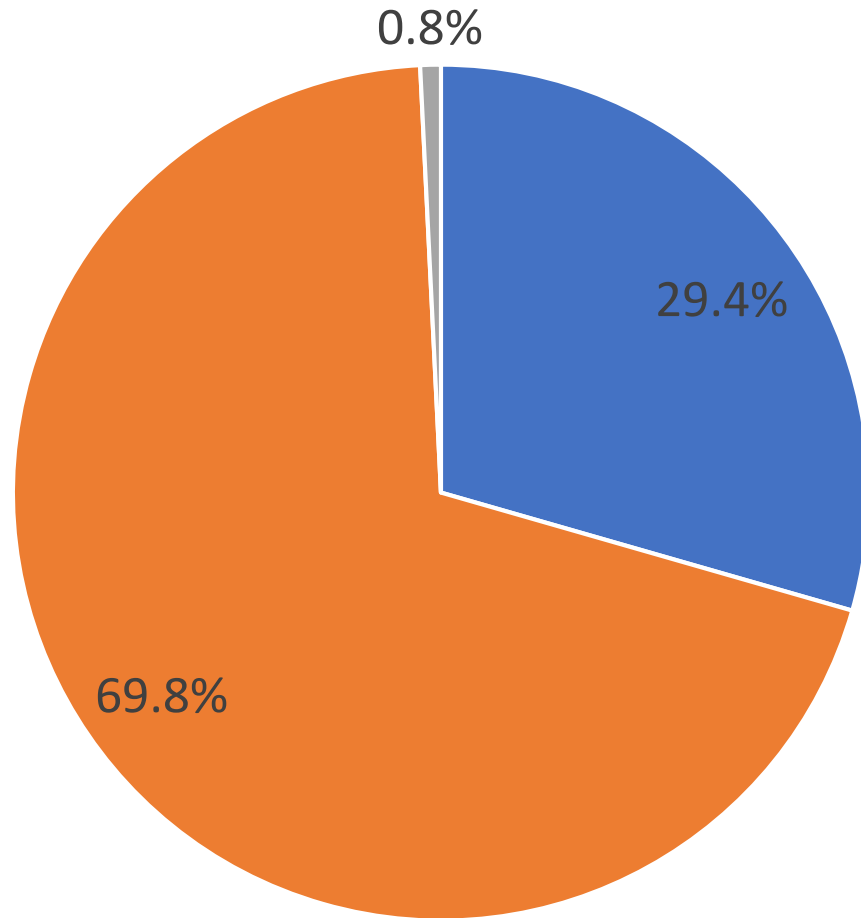
回答者で希望する者のうち、先着1,000名にはQ U Oカード500円分をプレゼント

2 アンケート結果

【設問 1】 お住いの市町村を教えてください。 (N = 1,287)



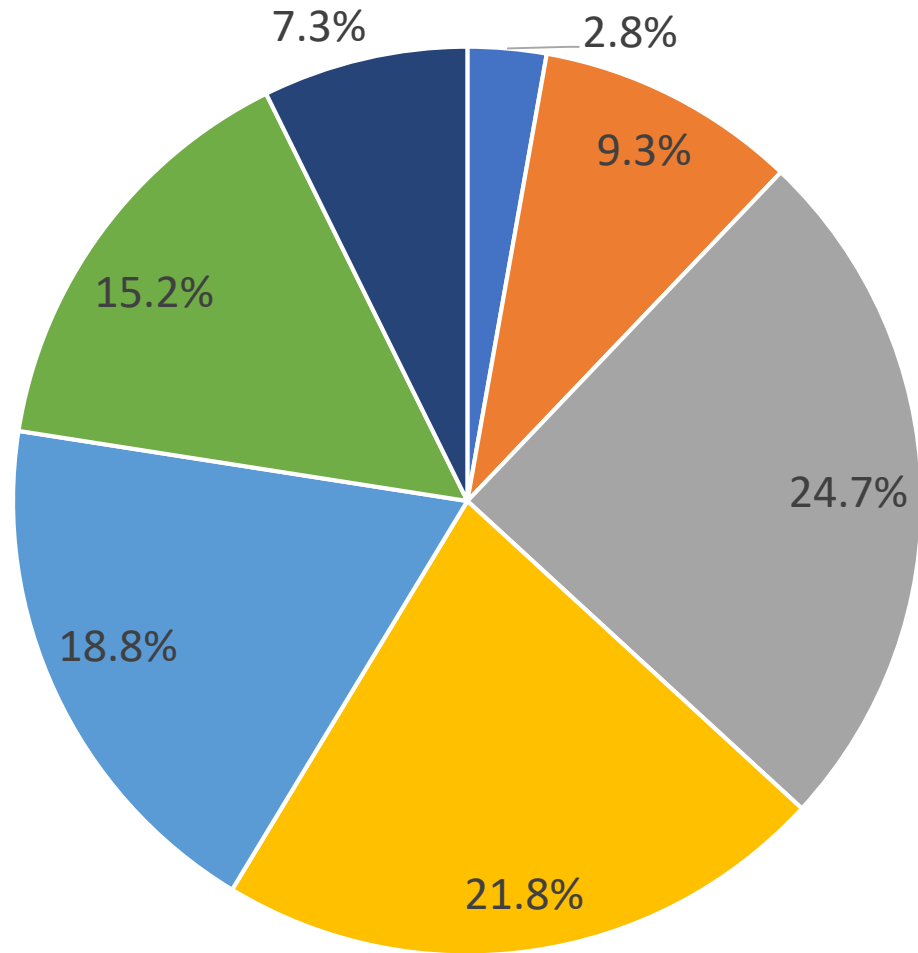
【設問 2】 あなたの性別を教えてください (N = 1,287)



■ 男性 ■ 女性 ■ 回答したくない

	男性	女性	回答したくない
割合 (%)	29.4	69.8	0.8
回答者数	379	898	10

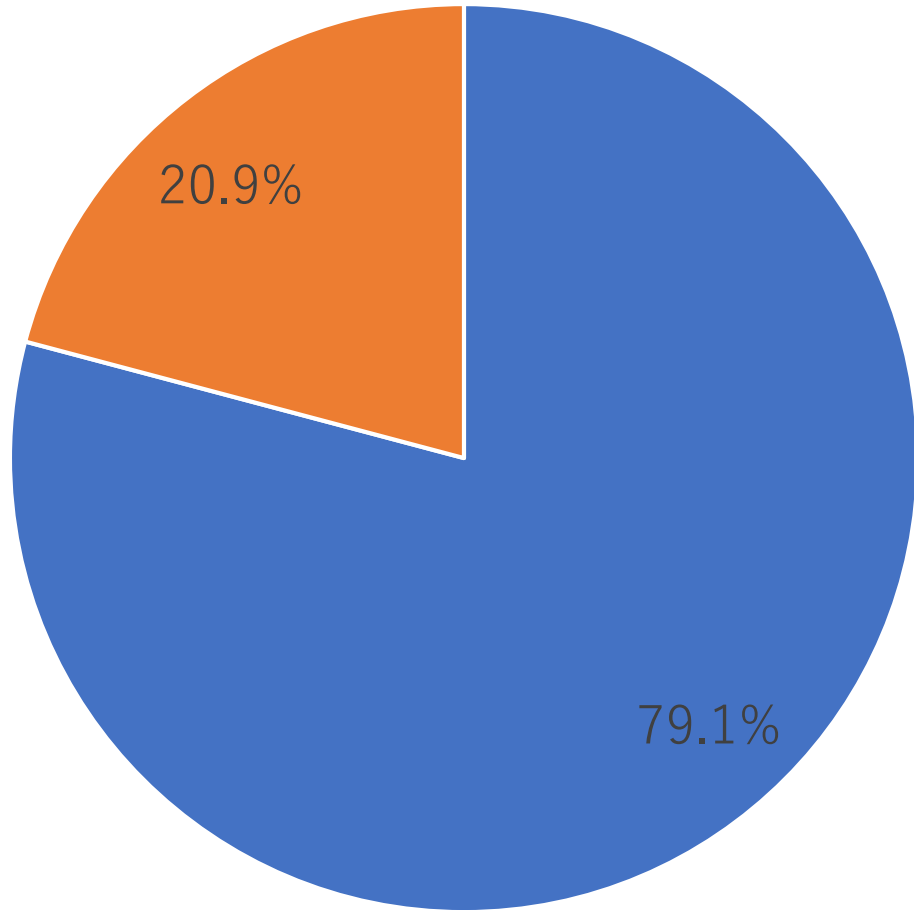
【設問 3】 あなたの年齢についてあてはまるものをお選びください
(N = 1,287)



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
割合 (%)	2.8	9.3	24.7	21.8	18.8	15.2	7.3
回答者数	36	120	318	281	242	196	94

■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

【設問 4】 四季防災館をご存じですか？（県内在住者のみ、N = 992）



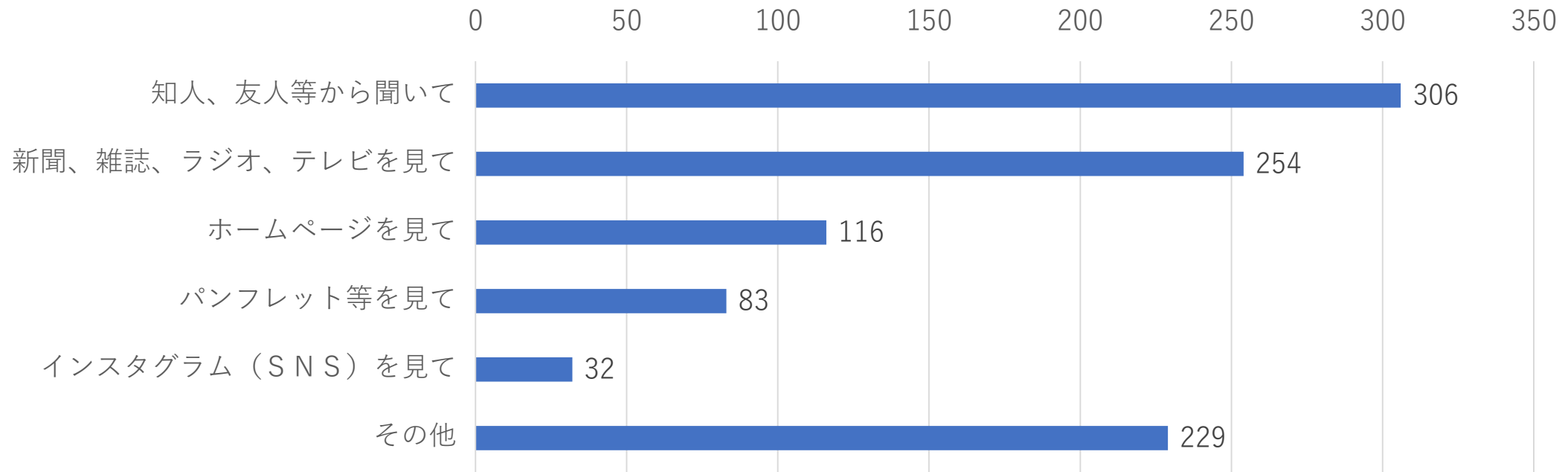
■ 知っている ■ 知らない

		知っている	知らない
全体 (N = 1,287)		68.5 881	31.5 406
県内在住者のみ		79.1 785	20.9 207
居住地	富山市 (N = 528)	83.5 441	16.5 87
	県東部 (N = 136)	74.3 101	25.7 35
	県西部 (N = 328)	74.1 243	25.9 85
	県外 (N = 222)	32.5 96	67.5 199

上段：割合 (%) / 下段：人数

		知っている	知らない
年代	10代 (N = 25)	84.0 21	16.0 4
	20代 (N = 69)	78.3 54	21.7 15
	30代 (N = 187)	75.9 142	24.1 45
	40代 (N = 222)	83.3 185	16.7 37
	50代 (N = 216)	77.8 168	22.2 48
	60代 (N = 182)	74.7 136	25.3 46
	70代以上 (N = 91)	86.8 79	13.2 12

【設問 5】 四季防災館をご存じになったきっかけを教えてください (複数選択可、県内在住者のみ、N = 785)

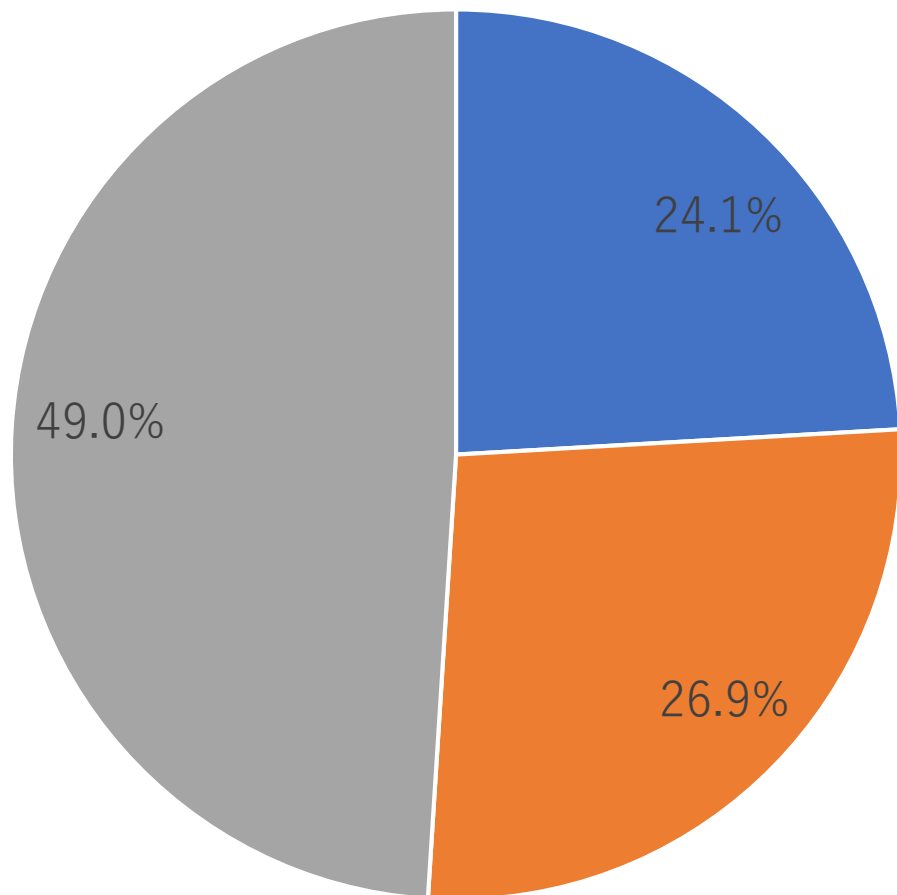


	知人、友人等から聞いて	新聞、雑誌、ラジオ、テレビを見て	ホームページを見て	パンフレット等を見て	インスタグラム (SNS) を見て	その他
全体 (N = 881)	40.3 355	29.9 263	15.7 138	10.3 91	6.6 58	26.4 233
県内在住者	39.0 306	32.4 254	14.8 116	10.6 83	4.1 32	29.2 229

上段：割合 (%)

下段：人数

【設問 6】 四季防災館に来館したことがありますか？ (県内在住者のみ、N = 992)



- 1回だけ来館したことがある
- 2回以上来館したことがある
- 来館したことが無い

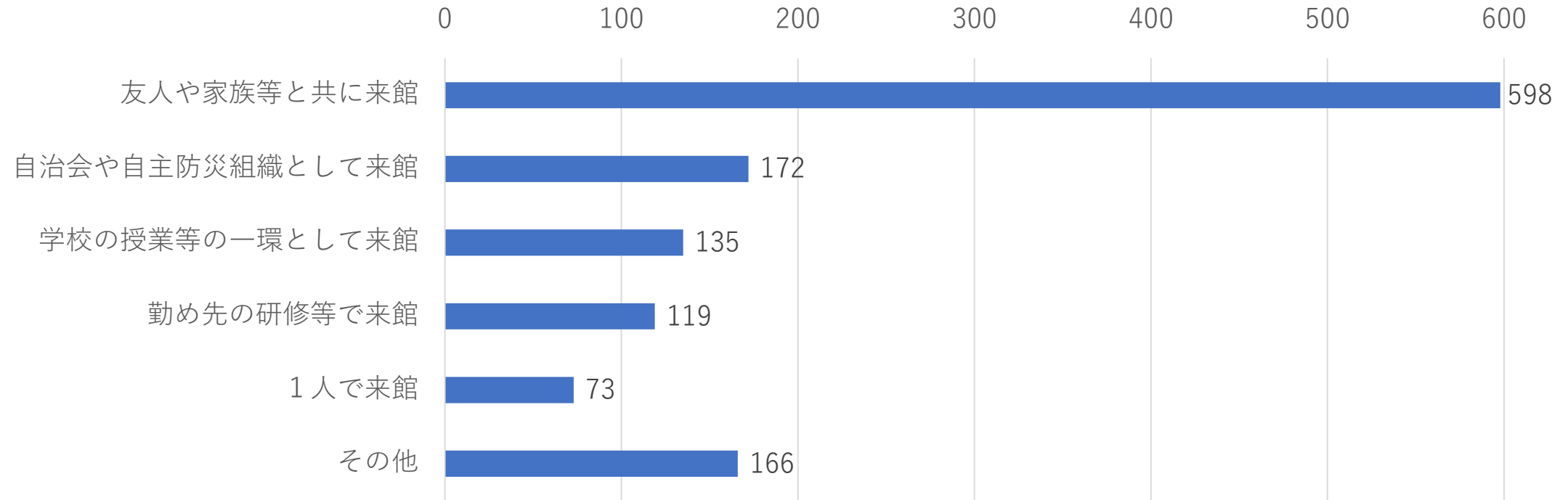
上段：割合 (%) / 下段：人数

	1回だけ来館したことがある	2回以上来館したことがある	来館したことが無い
全体 (N = 1,287)	22.4 288	21.3 274	56.5 725
県内在住者	24.1 239	26.9 267	49.0 486

【設問 7】 どのような形態で来館されましたか？

(複数回答可、県内在住者のみ、N = 992)

※来館したことが無い場合はどのような形態で来館したいか回答

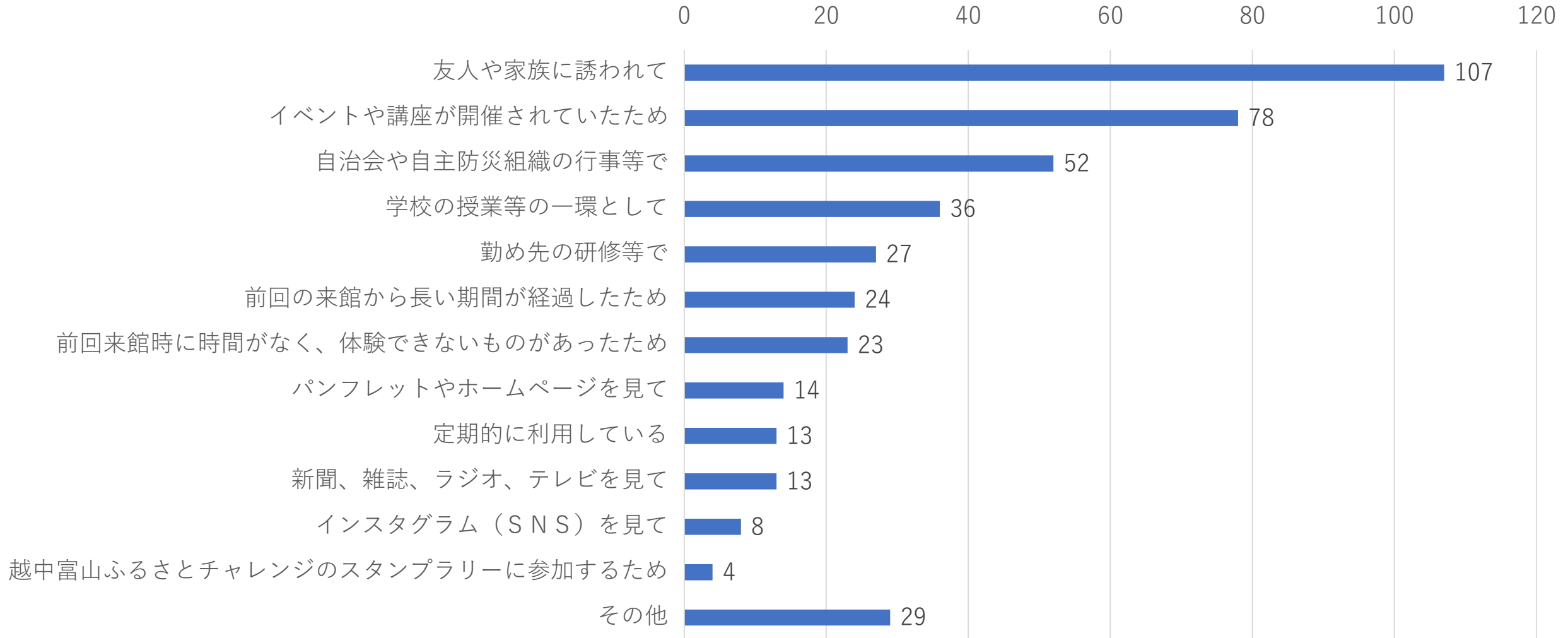


	友人や家族等と共に来館	自治会や自主防災組織として来館	学校の授業等の一環として来館	勤め先の研修等で来館	1人で来館	その他
全体 (N = 1,287)	58.7 756	14.5 186	12.6 162	10.2 131	8.1 104	19.9 256
県内在住者	60.3 598	17.3 172	13.6 135	12.0 119	7.4 73	16.7 166

上段：割合 (%)

下段：人数

【設問 8】 2回目以降の来館のきっかけを教えてください。① (複数回答可、2回以上来館している県内在住者のみ、N = 267)



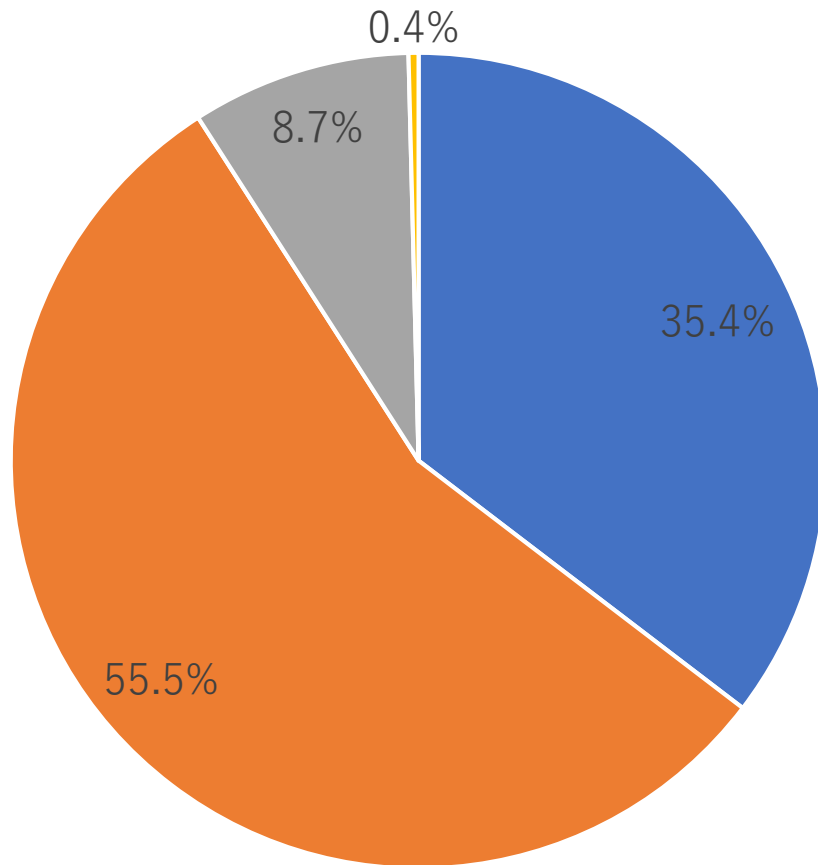
【設問 8】 2回目以降の来館のきっかけを教えてください。②

(複数回答可、2回以上来館している県内在住者のみ、N = 267)

	友人や家族に誘われて	イベントや講座が開催されていたため	自治会や自主防災組織の行事等で	学校の授業等の一環として	勤め先の研修等で	前回の来館から長い期間が経過したため	前回来館時に時間がなく、体験できないものがあったため
全体 (N = 274)	40.9 112	28.5 78	19.3 53	14.2 39	10.2 28	8.8 24	8.4 23
2回以上来館している県内在住者	40.1 107	29.1 78	19.5 52	13.5 36	10.1 27	9.0 24	8.6 23

	パンフレットやホームページを見て	定期的に利用している	新聞、雑誌、ラジオ、テレビを見て	インスタグラム(SNS)を見て	越中富山ふるさとチャレンジのスタンプラリーに参加するため	その他
全体 (N = 274)	5.1 14	4.7 13	4.7 13	2.9 8	1.8 5	10.6 29
2回以上来館している県内在住者	5.2 14	4.9 13	4.9 13	3.0 8	1.5 4	10.9 29

【設問 9】 四季防災館は充実していると思いますか？ (来館経験のある県内在住者のみ、N = 506)

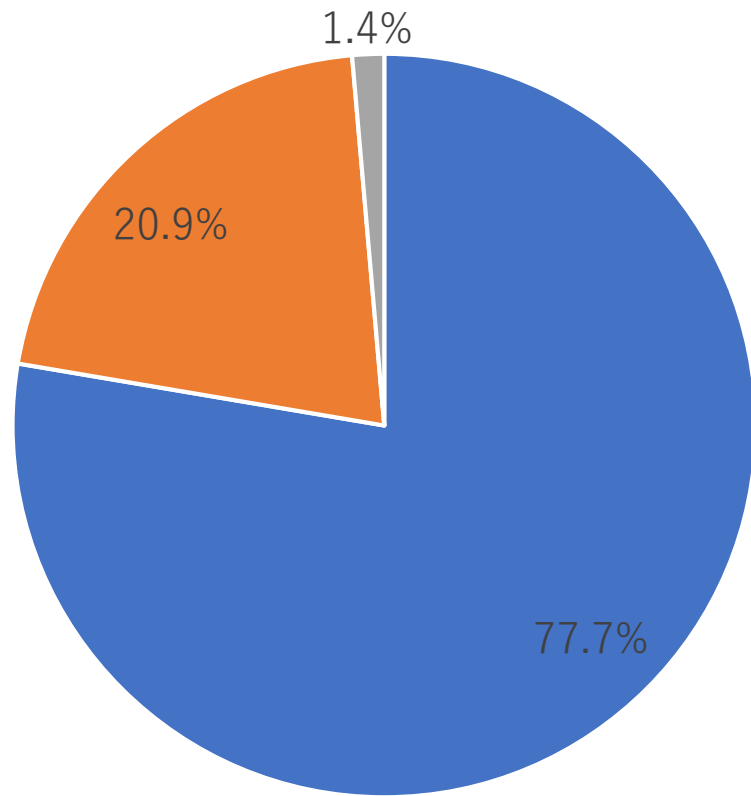


上段：割合 (%) / 下段：人数

	充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば充実していない	充実していない
全体 (N = 1,287)	34.3 442	55.6 716	7.8 101	2.2 28
県内在住者	35.4 179	55.5 281	8.8 44	0.4 2

- 充実している
- どちらかといえば充実している
- どちらかといえば充実していない
- 充実していない

【設問10】 四季防災館のリニューアルを検討しています。
 あなたは施設がリニューアルされたら（再度）来館したいと思いますか？
 （来館経験のある県内在住者のみ、N = 506）



上段：割合（%）／下段：人数

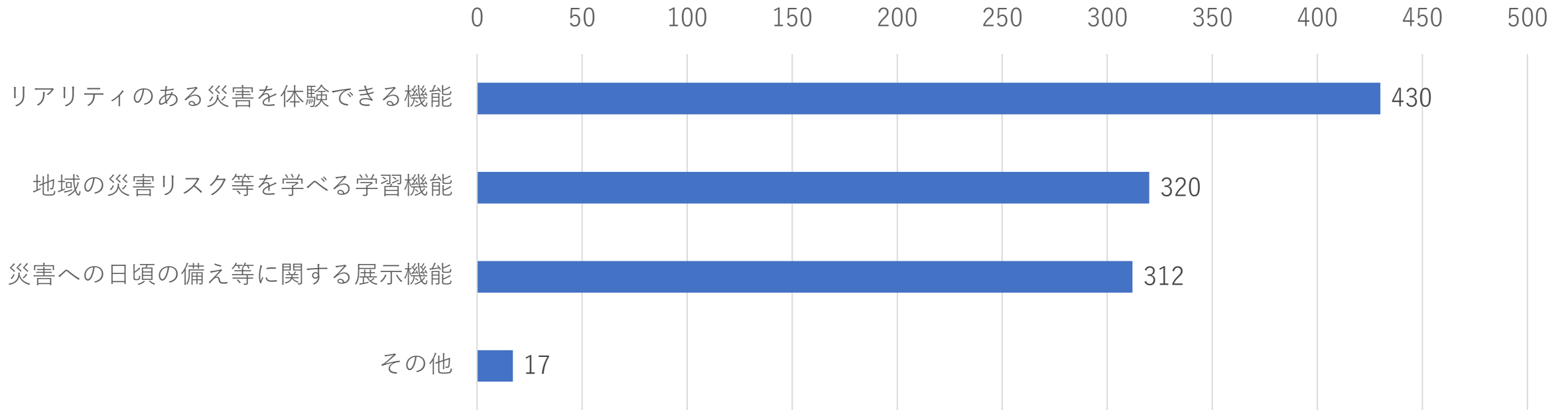
	来館したいと思う	どちらかといえば来館したいと思う	どちらかといえば来館したいと思わない	来館したいと思わない
全体 (N = 1,287)	62.4 803	33.6 432	3.2 41	0.9 11
県内在住者	77.7 393	20.9 106	1.4 7	0.0 0

■ 来館したいと思う

■ どちらかといえば来館したいと思う

■ どちらかといえば来館したいと思わない

【設問11】あなたが施設に求める機能等はどうのようなものですか？ (複数選択可、来館経験のある県内在住者のみ、N = 506)



	リアリティのある災害を体験できる機能	地域の災害リスク等を学べる学習機能	災害への日頃の備え等に関する展示機能	その他
全体 (N = 1,287)	80.3 1,034	60.0 772	62.3 802	2.2 28
県内在住者	85.0 430	63.2 320	61.7 312	3.4 17

上段：割合 (%)

下段：人数

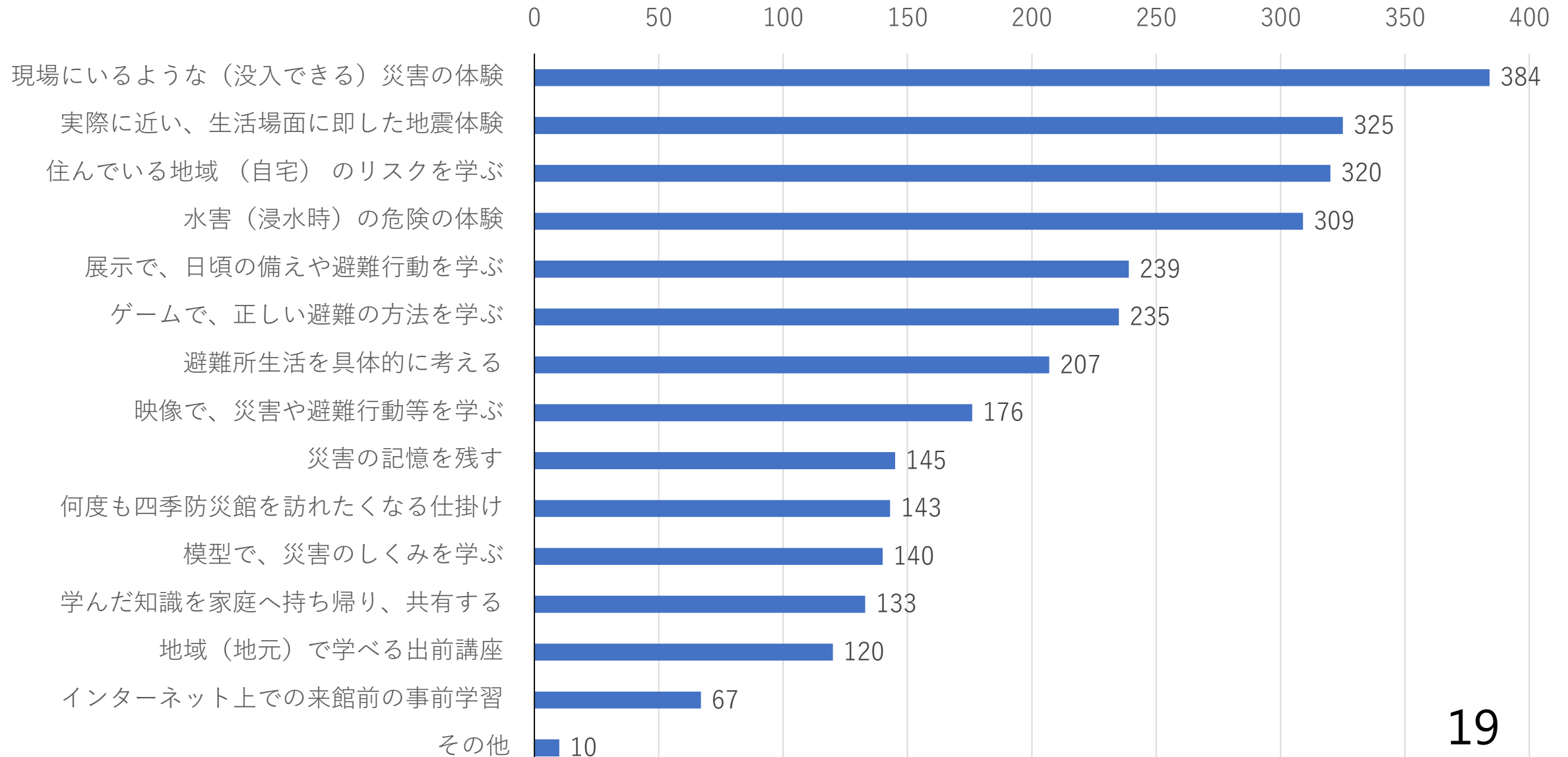
【設問12】あなたが施設に求める機能等はどのようなものですか？

(自由記載、一部抜粋)

- ・あらゆる災害を体験できる機能
- ・近いところでは能登沖地震。県内で起きた災害状況、なかなかテレビなどで放映されない所など、詳しく状況を学べるといいと思う。
- ・災害への備えを体感できるコーナー
実際に○日分の過ごす為の水などをカバンなどにつめて避難してみるなど
- ・災害発生時にどのような行動を取るのが適切かを学べる機能
災害発生後の避難所生活を具体的に体験できる機能
- ・子どもに分かりやすく防災を伝えられる機能
- ・迫力のある映像コンテンツ
- ・遊びながら学べる遊具

【設問13】あなたが施設で新設あるいは充実したら良いと思うものは何ですか？①

(複数回答可、来館経験のある県内在住者のみ、N = 506)



【設問13】あなたが施設で新設あるいは充実したら良いと思うものは何ですか？②

(複数回答可、来館経験のある県内在住者のみ、N = 506)

	現場にいるような（没入できる）災害の体験	実際に近い、生活場面に即した地震体験	住んでいる地域のリスクを学ぶ	水害（浸水時）の危険の体験	展示で、日頃の備えや避難行動を学ぶ	ゲームで、正しい避難の方法を学ぶ	避難所生活を具体的に考える	映像で、災害や避難行動等を学ぶ
全体 (N = 1287)	70.2 903	60.6 780	58.0 747	55.6 715	44.8 576	41.6 536	35.2 453	31.8 409
来館経験のある県内在住者	75.9 384	64.2 325	63.2 320	61.1 309	47.2 239	46.4 235	40.9 207	34.8 176
来館経験があり、施設が充実していると評価している県内在住者 (N = 406)	75.0 345	63.9 294	62.8 289	61.1 281	47.6 219	45.4 209	40.9 188	34.1 157

	災害の記憶を残す	何度も四季防災館を訪れたくなる仕掛け	模型で、災害のしくみを学ぶ	学んだ知識を家庭へ持ち帰り、共有する	地域で学べる出前講座	ネット上での事前学習	その他
全体 (N = 1287)	24.9 320	24.3 313	26.8 345	24.9 321	20.3 261	14.1 182	1.4 18
来館経験のある県内在住者	28.7 145	28.3 143	27.7 140	26.3 133	23.7 120	13.2 67	2.0 10
来館経験があり、施設が充実していると評価している県内在住者 (N = 406)	28.5 131	27.4 126	27.0 124	26.7 123	22.8 105	12.6 58	1.5 7

上段：割合 (%)
下段：人数

【設問14】あなたが施設で新設あるいは充実したら良いと思うものは何ですか？ (自由記載、一部抜粋)

- ・クイズラリーや宝探し形式で、親子で楽しく体験、学べるような仕掛け
- ・小さい子どもが楽しみつつも、災害時の対応を学べる仕掛けがあればいいと思う。
子どもが楽しい場所の一つになれば、親も一緒に行くので、学ぶ機会が増えて良いと思う。
- ・幼児や高齢者も来館しやすい施設環境
- ・独り暮らし高齢者、障害者の避難訓練、支援者の確保、帯同の訓練
- ・通報訓練
- ・防災グッズを使った体験。その後使った物を購入できる。
- ・災害の記録や体験に関する書籍の充実、防災に関する最新の研究等の紹介
- ・カフェコーナーなどカフェ併設であれば長く滞在できる。
- ・消防車両の展示、見学の機会を増やして欲しい。

【設問15】 四季防災館について、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由に入力ください。①（自由記載、一部抜粋）

<全般>

- ・1月1日の地震で初めて地震の恐ろしさを体感した。災害に対する知識が自分自身全然足りないことに気づいた。災害に対応できる知識が養える施設を作ってもらいたい。
- ・体験できる場があることを初めて知り、子供がいたら積極的に体験させたいと思った。
- ・災害が増えているので家族で災害に備えているが、実際に避難場所での生活など体験できるとその他必要な準備などが分かると思うので、リニューアル後家族で行きたい。
- ・能登半島地震を経験し、台風や大雨による浸水害、土砂災害の可能性にも県民は真剣に向き合わなければならないと感じている。リニューアルを機にそうした意識を高める施設になってほしい。
- ・小さい子も楽しめる施設になるといい。
- ・いつ行っても同じ感じがして 一度行けば再度行かない
- ・車を持たないので個人的に行くには不便
- ・富山は地震の少ない珍しい県だと思います。だからこそ、日頃の備えや、防災に対する意識付けが、重要だと思う。

【設問15】 四季防災館について、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由に入力ください。③（自由記載、一部抜粋）

<体験>

- ・ 四季防災館で、色々な没入体験がしたい。今後、富山県に起こる災害時に、どう備えるか、どうしていけば良いのか、たくさん学びたい
- ・ 3階のスペースももっと体験を入れて欲しい。
- ・ 臨場感のある体験ができる施設を期待。体験型だと、家族で話し合う機会にもなる。
- ・ リアリティがあった方がインパクトはあります。
しかし、子供や被災者にとっては刺激が強すぎるのが不安です。
- ・ 煙の中の避難訓練や消火器体験は、大変ためになったので、アップデートした形でそのまま残していただきたいです。
- ・ 実際に体験出来る施設なので、更に充実させていただけると嬉しいです。
- ・ 四季防災館で、色々な没入体験がしたい。
- ・ 3歳では体験不可能なものが多かった。

【設問15】 四季防災館について、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由に入力ください。②（自由記載、一部抜粋）

<備え>

- ・能登震災を機に、大地震や浸水被害があったときの備えを整えたい。施設ならではの体験型の学習を自宅に帰ってからの備えに繋がられるような教材があればいいと思う。
- ・災害への日頃の備えや家具の固定具等の販売店を作れば如何でしょうか
- ・浸水、洪水マップの見方の詳細な説明をパネルと映像で学びたい。自分が住んでいる所を具体的に入力して、危険度を理解した上で避難行動としたい。
- ・ハザードマップと連携した想定されるランクによって行動パターンを映像を交え、避難行動をクイズで学んでいくと言うのがあれば良いと思う。

<展示>

- ・こどもにもわかりやすい展示を多くしてもらえると家族で行っても学びが多く得られると思う。
- ・リニューアルするなら、能登半島地震のことを後世にも残して、長く伝えられるような仕掛けを考えてほしい。
- ・防災意識を高めるために防災グッズの展示により一層力を入れることを提案
- ・避難生活など何が必要かわかる展示があればよいと思う。

【設問15】 四季防災館について、ご意見・ご要望がありましたら、 ご自由に入力ください。④（自由記載、一部抜粋）

< 運営 >

- ・ 避難所運営など防災対策には女性や若者の視点も大切だと思う。女性や若者の来館者により共感してもらえるように、ぜひ女性や若者の解説員の方も入れてほしい。
- ・ 簡易な模型やおもちゃがあり、子供たちも屋内で楽しく遊びつつ学べるような施設になると良い。全天候型の遊び場を兼ねてもらえると親子連れで訪れる機会も増えると思う。

< 広報 >

- ・ お正月に地震が起きたことで、地震にうとい富山県民も認識が変わったと思う。
とはいえ、日が経つと元通り。意識を変えていくために、このような施設の存在を知ってもらうことは大事で、訪れてもらうためのしかけが必要
- ・ まだ知らない方が多いです。もっと宣伝しても良いのでは。
- ・ 1度何かの機会で行った人は良かったと思うと思うのですが、そうでない人へのPRが足りなくて、認知度が低い。

3 結果の概要

3 結果概要

項目	結果概要
施設の認知度	<ul style="list-style-type: none"> ・県内在住者に限ると、認知度は79.1%。その中でも富山市在住者の認知度（83.5%）は高い。 ・年代による認知度の偏りは見られない。 ・認知したきっかけとしては、「友人、知人等から聞いて」が最も多く約4割次いで「新聞、雑誌、ラジオ、テレビを見て」が約3割
来館について	<ul style="list-style-type: none"> ・県内在住者に限ると、約半数（51%）が来館経験があると回答している。 ・来館形態としては、約6割が「友人や家族等と共に来館」と回答しており、飛び抜けて多い。 ・2回目以降の来館きっかけも「友人や家族に誘われて」が最も多く約4割次いで「イベントや講座が開催されていたため」が約3割
施設の充実度	<ul style="list-style-type: none"> ・約9割が「充実している」又は「どちらかといえば充実している」と回答している。
リニューアル後の来館	<ul style="list-style-type: none"> ・県内在住者に限ると、ほとんど（98.6%）がリニューアルされれば（再度）来館したいと回答している。
施設に求める機能	<ul style="list-style-type: none"> ・「リアリティのある災害を体験できる機能」、「地域の災害リスク等を学べる学習機能」、「災害への日頃の備え等に関する展示機能」を求める回答がいずれも6割以上特に「リアリティのある災害を体験できる機能」は8割以上
新設・充実したらよいと思うもの	<ul style="list-style-type: none"> ・「現場にいるような（没入できる）災害の体験」、「実際に近い、生活場面に即した地震体験」、「住んでいる地域（自宅）のリスクを学ぶ」、「水害（浸水時）の危険の体験」に関してはいずれも新設・充実を求める回答が過半数 ・施設全体が「充実している」又は「どちらかといえば充実している」と回答した者も新設・充実したらよいと回答している内容は全体の回答と大差なく、施設全体としては充実しているもののコーナー毎では新設や充実が必要だと感じていると推察される。

4 アンケート内容

4 アンケート内容（1）

設問番号	設問内容	質問形式	No.	回答内容
1	お住いの市町村を教えてください。	単一選択	回答①-1	富山市
			回答①-2	高岡市
			回答①-3	魚津市
			回答①-4	氷見市
			回答①-5	滑川市
			回答①-6	黒部市
			回答①-7	砺波市
			回答①-8	小矢部市
			回答①-9	南砺市
			回答①-10	射水市
			回答①-11	舟橋村
			回答①-12	上市町
			回答①-13	立山町
			回答①-14	入善町
			回答①-15	朝日町
			回答①-16	県外
2	あなたの性別を教えてください。	単一選択	回答②-1	男性
			回答②-2	女性
			回答②-3	回答したくない

4 アンケート内容（2）

設問番号	設問内容	質問形式	No.	回答内容
3	あなたの年齢についてあてはまるものをお選びください。	単一選択	回答③-1	10代
			回答③-2	20代
			回答③-3	30代
			回答③-4	40代
			回答③-5	50代
			回答③-6	60代
			回答③-7	70代以上
4	四季防災館をご存じですか？	単一選択	回答④-1	知っている
			回答④-2	知らない
5	四季防災館をご存じになったきっかけを教えてください。	複数選択	回答⑤-1	知人、友人等から聞いて
			回答⑤-2	パンフレット等を見て
			回答⑤-3	ホームページを見て
			回答⑤-4	インスタグラム（SNS）を見て
			回答⑤-5	新聞、雑誌、ラジオ、テレビを見て
			回答⑤-6	その他
6	四季防災館に来館したことがありますか？	単一選択	回答⑥-1	1回だけ来館したことがある
			回答⑥-2	2回以上来館したことがある
			回答⑥-3	来館したことが無い

4 アンケート内容（3）

設問番号	設問内容	質問形式	No.	回答内容
7	どのような形態で来館されましたか？ 来館したことが無い方はどのような形態での来館を望まれるかお答えください。	複数選択	回答⑦-1	友人や家族等と共に来館
			回答⑦-2	学校の授業等の一環として来館
			回答⑦-3	自治会や自主防災組織として来館
			回答⑦-4	勤め先の研修等で来館
			回答⑦-5	1人で来館
			回答⑦-6	その他
8	2回目以降の来館のきっかけを教えてください。 6で「2回以上来館したことがある」とお答えいただいた方のみ回答ください。	複数選択	回答⑧-1	友人や家族に誘われて
			回答⑧-2	学校の授業等の一環として
			回答⑧-3	自治会や自主防災組織の行事等で
			回答⑧-4	勤め先の研修等で
			回答⑧-5	前回の来館から長い期間が経過したため
			回答⑧-6	定期的に利用している
			回答⑧-7	イベントや講座が開催されていたため
			回答⑧-8	パンフレットやホームページを見て
			回答⑧-9	インスタグラム（SNS）を見て
			回答⑧-10	新聞、雑誌、ラジオ、テレビを見て
			回答⑧-11	越中富山ふるさとチャレンジのスタンプラリーに参加するため
			回答⑧-12	前回の来館時に時間が足りず、体験や観覧できないコーナーがあったため
			回答⑧-13	その他

4 アンケート内容（4）

設問番号	設問内容	質問形式	No.	回答内容
9	四季防災館は充実していると思いますか？ ※四季防災館の概要は以下のURLからご確認ください。 https://shikibousaikan.jp/shisetsu/	単一選択	回答⑨-1	充実している
			回答⑨-2	どちらかといえば充実している
			回答⑨-3	どちらかといえば充実していない
			回答⑨-4	充実していない
10	四季防災館のリニューアルを検討しています。あなたは施設がリニューアルされたら（再度）来館したいと思いますか？	単一選択	回答⑩-1	来館したいと思う
			回答⑩-2	どちらかといえば来館したいと思う
			回答⑩-3	どちらかといえば来館したいと思わない
			回答⑩-4	来館したいと思わない
11	あなたが施設に求める機能等はどのようなものですか？	複数選択	回答⑪-1	リアリティのある災害を体験できる機能
			回答⑪-2	災害への日頃の備え等に関する展示機能
			回答⑪-3	地域の災害リスク等を学べる学習機能
			回答⑪-4	その他
12	あなたが施設に求める機能等はどのようなものですか？ 11で「その他」とご回答いただいた方のみご回答ください。	自由記述		

4 アンケート内容（5）

設問番号	設問内容	質問形式	No.	回答内容
13	あなたが施設で新設あるいは充実したら良いと思うものは何ですか？	複数選択	回答⑬-1	現場にいるような（没入できる）災害の体験（ex.豪雨、津波、地震を没入体験できるVR）
			回答⑬-2	実際に近い、生活場面に即した地震体験 （ex.家庭や学校など室内の映像、臨場感ある音響の追加）
			回答⑬-3	水害（浸水時）の危険の体験（ex.浸水時の車両の開放体験（水圧ドア）など）
			回答⑬-4	住んでいる地域（自宅）のリスクを学ぶ （ex.津波、洪水、液状化ハザードマップ、地震震度想定図など）
			回答⑬-5	展示で、日頃の備えや避難行動を学ぶ（ex.備蓄品、携行品、家具固定、避難行動）
			回答⑬-6	学んだ知識を家庭へ持ち帰り、共有する （ex.リスクをQRコードで取得、マイタイムラインの作成支援）
			回答⑬-7	模型で、災害のしくみを学ぶ（ex.液状化、津波、地震のしくみの模型など）
			回答⑬-8	ゲームで、正しい避難の方法を学ぶ （ex.クイズにより、わかりやすく命を守る知識を習得）
			回答⑬-9	映像で、災害や避難行動等を学ぶ（ex.地震・津波・水害等、シアター映像の充実）
			回答⑬-10	災害の記憶を残す（ex.令和6年能登半島地震に関するパネルの展示）
			回答⑬-11	地域（地元）で学べる出前講座（ex.VR機器やシアターコンテンツを使用した出前講座）
			回答⑬-12	避難所生活を具体的に考える（ex.学校体育館での避難所のジオラマ）
			回答⑬-13	何度も四季防災館を訪れたいくなる仕掛け （ex.スタンプカード、メルマガ・DMの配信、会員ランク制度）
			回答⑬-14	インターネット上での来館前の事前学習 ex.スマホやパソコンから3D映像で自由に見学できる「デジタル四季防災館」
			回答⑬-15	その他

4 アンケート内容（6）

設問番号	設問内容	質問形式	No.	回答内容
14	あなたが施設で新設あるいは充実したら良いと思うものは何ですか？ ※設問13で「その他」とご回答いただいた方のみご回答ください。	自由記述		
15	四季防災館について、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由に入力ください。	自由記述		
16	本アンケートにご回答いただいた方先着1,000名様までにQUOカード500円分をプレゼントいたしますので、ご希望の方は氏名をフルネームで入力ください。 ※正しく入力されていない場合、プレゼントが発送できませんので、ご注意ください。	自由記述		
17	プレゼントのお届け先のご住所を入力ください。	自由記述		